

vol.  
44  
2014.4

Kyoto Notre Dame University

# The Marian

京都ノートルダム女子大学  
同窓会 会報

同窓会 50周年記念号



- 01 目次
- 02 会長挨拶／本部役員紹介
- 03 ご挨拶(名誉顧問、顧問)
- 04 第49回総会報告
- 05 活動報告
- 06 活動報告／役割の帽子
- 07 会計報告／奨学基金のお願い
- 08 同窓会創立50周年記念事業について
- 09 ネパール支援 ラリグランスクラブ  
第11回留学生のための日帰りツアー
- 10 支部だより
- 11 地区だより
- 12 地区だより
- 13 みちくさ会／活躍されている同窓生
- 14 同期会の報告
- 15 同期会の報告／NDおあしす
- 16 クラスアクティビティー案内／日本文化研究会へのお誘い
- 17 マリアンハウスチャリティーバザーのご報告  
平成26年度 文化プログラムのご案内
- 18 大学だより
- 19 第50回記念総会案内  
同期会のお知らせ／祝周年
- 20 編集後記／マリアンハウス使用規定



ご挨拶



会長  
瀧井 優子(23C)

同窓会の皆さま、いかがお過ごしでいらっしゃいますでしょうか。

昨年6月の総会より会長を務めさせていただきましてから、早くも一年近くが経ちました。その間、本部役員、各支部・地区、サークル・アクティビティの御世話役の方々、学年委員や多くの同窓生の皆さま方の温かいご協力を常に感じ感謝しております。

1965年に第1期卒業生が同窓会を開いてから50年が経ち、平成26年5月25日(日)に第50回の同窓会総会を迎えます。今回は、五百旗頭先生による記念講演、摩寿意さんによるハープ演奏、大抽選会を企画しておりますので、皆さまお誘いあわせの上、是非お越しく下さいませ。

また、平成27年5月24日(日)第51回の総会までの1年間を同窓会創立50周年メモリーイヤーとして様々なイベントのプログラムを企画・運営し、これまで以上に同窓生の皆さまと一緒に同窓会活動を盛り上げていけたらと思っております。そして、様々な行事を通じてより、先生方や学生さん達との交流も盛んにしていきたいと思っております。

現在、十数年ぶりとなる記念同窓生名簿の発刊に向けて役員一同準備しております。同窓生はこの3月の卒業生を含めると1万4千余名となり、名簿を通じて同窓生の輪が益々広がり、会員同志の交流を軸にボランティア活動やチャリ

ティー活動など社会へ貢献する組織としてノートルダム力を発揮していくきっかけの一つになることを期待しております。

2011年に岩倉幡枝より同窓会館が京都北山の女子大学内へ移転して参りましてから交通の便も良くなり、よりご利用して頂きやすくなりましたので、近くへお越しになる機会がございましたら是非、母校・同窓会館へお立ち寄り下さい。

何年も会っていないなくても、今までに会ったことのない先輩・後輩であっても、少しお話するだけで心が通じ合う同窓生という絆は、素晴らしいものであるということを感じる一年でもありました。

第50回総会・ホームカミングデー／マリアンチャリティーバザー・サークル・アクティビティその他の行事で多くの同窓生の皆さまとお目にかかれる事を楽しみにしております。

また同窓会の運営に役員として参加してみようと思われる方がおられましたら募集しておりますので是非、名乗りを挙げて頂きますようによろしく願いいたします。

平成26年度本部役員

会 長	瀧井 優子	23C	(藤井)
副 会 長	足利 和子	6C	(富井)
	中井 恭子	12E	(塚本)
会 計	北谷貴代子	23C	(堀部)
	本郷 智子	23E	(藤田)
書 記	北村 孝子	7E	(山本)
	吉村 美希	25C	(宮永)
庶 務(広報)	中小路理恵	21C	(竹原)
	橋本 睦	40E	
庶 務(名簿)	北澤 みよ子	12C	(山田)
	寺西 みどり	13E	(楠瀬)
マリアンハウス	山田 恵子	12E	(村岡)
運営委員会	森本 純子	14E	(塚本)
会 計 監 査	大島 美映	22E	(中西)

～名簿発行に寄せて～

同窓会創立50周年記念事業の一環として、2014年5月発行(予定)に向けて役員一丸となり取り組んでおります会員名簿の原版が、先日出来上がって参りました。

1965年卒の1期生から2013年卒の48期生まで、会員数約1万4千名を対象としていますので、600ページに及ぶずっしりと分厚い一冊となっています。

発行にあたり、このように多くの卒業生を輩出して来られた母校の今後益々の発展と、この同窓会がさらに活発に活動していく

中で、同窓生の交流と親睦のために、この名簿が大いに役立つことを心から願っております。

また、同時にこの名簿を手にする同胞の皆様には、京都ノートルダム女子大学の卒業生としての誇りと自覚を持って名簿の取り扱いには細心の注意を払い、決して外部に漏れたり流用されることがないように大切に保管して下さいように祈念して止みません。

※名簿の購入については、P8をご覧ください。

2013.12.17





## 新年度のご挨拶



同窓会名誉顧問 学長  
芹田 健太郎

同窓の皆さま、お元気でいらっしゃるでしょうか。旧年4月にはからずも、皆さまの母校の学長として迎えられました。学長就任前の3月中旬に中部支部の岡本千秋さんほか数名の方たちと名鉄グランドで楽しい昼食会をもち、お茶をしながら猫談義などに花を咲かせて以来、5月に同窓会総会で挨拶をし、6月には山陰地区同窓会集会に出席し、中井恭子、瀧井優子の新旧会長さんたちと、大山の山開きに歩き、7月関東支部総会に出席し、大学のことなどを報告。9月には日本文化研究会の皆さまと貴船「ひろや」に遊び、10月には大阪で開かれた、みちくさ会にいわば押しかけ、顧問の須川教授の話を聴かせて貰いました。水谷訓子さんや櫻井美智子さんなど、母校に対する熱い思いをぶつけられました。この間、とくに一期生の方々と食事をしたり、お喋りする機会を多くもつことができました。懐かしくもあり、と同時に、皆さんの母校への熱い思いをどのように大学の中に取り込んでいくのか、について深く考えさせられることの多かった日々でした。

こうした会合を重ねていく中で、同窓の皆さまの思いや社会での活動を何とかして現役の学生たちに伝える方法はないものかと考えてきました。ノートルダム・ファミリーとしての一体感を醸成するものです。手っ取り早いのは、皆さんに直接学生たちに語って貰うことです。自分の学んでいる大学の成り立ち、世界網をもつNDの現況、女子大生としての基本的な知識、先輩たちの姿つまり彼女たちのロールモデルを示すことであろうと思います。そこで、現在進めている改革の中で、全学生必修の共通教育科目としての「ノートルダム学」を新たにし、先のような内容のうち3分の1に当たる部分を先輩たちの語りに充て、皆さんに語って貰おうと思います。10期ごとに分け、それぞれの時代と現在を語って貰う、というおもむきです。年の瀬にこのような夢を育(はぐく)んでいます。2015年から正夢になることを願い、新年度のご挨拶と致します。

## ごあいさつ



英語英文学科教授 顧問  
須川 いずみ

益々ご清祥のことと存じます。昨年は同窓会総会のみならず、「みちくさ会」にもお招き賜り誠にありがとうございました。多くの素晴らしい先輩・後輩の方々にお目にかかれるチャンスがございまして大変嬉しく存じます。いつお会いしても同窓生の皆様には我が校独自の温かみと大らかさがお有り、皆様と同窓で良かったと心から感じております。

さて、本学は開学以来の大事業に着手し、新しい本館が建築中であることはご存知のことと思いますが、この春ようやく新本館が完成いたします。そこに移動する図書館は昔のイメージとは違い、(蓋付き)飲み物の持ち込みが可能になり、電子を含めた様々な情報を用いて議論を進めていく学習スタイルを可能にするラーニングコモンズというスペースで会話ができるようになります。さらに、日本語禁止のイメージジョンルームが用意され、語学練習がいつでもできるようにします。英語英文学科のグローバル英語コース(新設)の学生は留学前後の両半年を「学内留学」として、新たな施設を利用して英語漬けになります。同窓生の皆様にも新たな図書館やイメージジョンルームはご利用頂けますので、是非学生に刺激を与えに来て下さると大変嬉しく存じます。

このようにキャンパス整備は進み、新館の4階最上階に立派な御聖堂もできます。ところが資材高騰のため、3千万円ほどするパイプオルガンの設置が大変厳しい状況です。現時点で予算がオーバーしているため大変恐縮ではございますが、今一度ご検討頂けませんでしょうか。同窓会からはすでに多額の御寄附を頂いておりますが、皆様のお力添えで御聖堂にパイプオルガンが設置できますように、心からお願い申し上げます。

時代の変化とともに変わりゆく母校の学び舎ですが、今後とも同窓会の皆様と共に、教職員一同、これからも大学の発展に努めていく所存でございます。今年もどうかご支援のほどよろしくお願い申し上げます。







## 第49回総会報告

平成25年5月19日(日)第49回総会がグランドプリンスホテル京都にて、学長、理事をはじめ、シスター、先生方をお迎えし、参加者約100名が集まりました。特別講演として芹田学長のご友人でいらっしゃる、文化庁長官 近藤誠一氏にお願いしました。

また、エンターテイメントとして、ジャズボーカリストの上田麻喜(32E)さんに演奏をして頂きました。恒例の抽選会は、平成26年5月開催の第50回記念総会に盛大に行うこととなりました。



### 「災害時こそ芸術必要」

左京文化庁長官が講演

文化庁の近藤誠一長官が19日、左京区のホテルで開かれた京都ノートルダム女子大同窓会に招かれ、「日本再生と伝統文化の役割」をテーマに講演した。近藤長官は、卒業生ら約100人を前に「日本は物...」

講演後、近藤長官は政府が目指す和食の世界無形文化遺産登録について、読売新聞の取材に応じた。登録の可否に関しては「和食は富士山と並んで日本文化の...」

府教委が3月、「京料理・会席料理」を無形文化財に指定したことについては「食への関心呼び起し、先人から伝わる知恵を見直すことにもなる」と評価した。

「日本人の食生活については、「和食を支える要素は季節感だが、最近ではファストフードで手軽に食事をすませる人が増えた。もっと季節感を味わい、大切にしたい」と求めた。

健康にも良く海外での評判はいいが、だからといって楽観視はしていない」と語った。

根源なので、登録で失敗はしたくない。日本食は健康にも良く海外での評判はいいが、だからといって楽観視はしていない」と語った。

### 文化庁長官 近藤誠一氏 講演

「日本の再生と伝統文化の役割」をテーマに講演していただきました。

「日本はモノが豊かでも、幸福と感じている人は少ないようだが、文化は人の心を豊かにする力がある」と強調され、「3.11 東日本大震災直後、日本全体が鎮魂の気持ちで文化的催しを自粛する動きがあったが、私は困難な時こそ、文化、芸術の力が必要ではなかったかと思っている」と訴えられました。なお、近藤氏は富士山と三保の松原の世界遺産登録に尽力され、パリの会議にて世界にアピールされて、登録の成功を治められました。

2013年5月20日付 読売新聞(京都版) 朝刊より

### 《担当学年19期の方々のご感想》

- ジャズは大好きなのでノリノリで聴かせていただきました。学生時代の思い出話には胸が熱くなり、ジーンとしました。「夏の思い出」もジャズ風に唄うとあんなにカッコ良くなるんだなあとうれしかったです。楽しいひとときほんとうに良かったです。ありがとうございました。
- 演奏もたのしかったです、みなさんが手拍子したり体を揺らして楽しまれている様子を見て、担当学年の私たちはとても嬉しかったです。
- 素敵な歌声を聴かせていただきありがとうございました。アンコールにも応えていただき嬉しかったです。同窓会総会での演奏を快く引き受けて頂いた上田麻喜さん、本当にありがとうございました。

祝周年学年の皆様おめでとうございます。





## 平成25年度活動報告

- |  |   |
|--|---|
| <p><b>5月</b> 第49回総会(グランドプリンスホテル京都)<br/>関東・中部支部委員との合同ミーティング<br/>国際交流マリアン奨学基金より留学生に奨学金授与<br/>各クラス春季開講</p> <p><b>6月</b> 山陰地区同窓会<br/>日文研 二条陣屋見学<br/>※「アイドルダンス」</p> <p><b>7月</b> 同窓会合同懇談会(アセンブリーホール)<br/>関東支部同窓会<br/>※「ポセラーアーツ」</p> <p><b>9月</b> 各クラス秋季開講<br/>日文研 貴船 川床(ひろや) 貴船神社散策<br/>※「チャリティーバザー作品作り」</p> <p><b>10月</b> ホームカミング・マリアンハウスチャリティーバザー</p> | <p><b>11月</b> 小学校、中高、大学三校同窓会合同委員会<br/>物故者追悼ミサ参列(ユニソン会館)<br/>留学生日帰りツアー(東映太秦映画村)<br/>日文研 薬師寺 平山郁夫特別公開 見学<br/>※「付け立て画」</p> <p><b>12月</b> ノートルダムクリスマス参加</p> <p><b>1月</b> 各クラス冬季開講 日文研 新年会(左阿彌)<br/>市比賣雅楽会による舞楽</p> <p><b>3月</b> 小学校、中高、大学三校同窓会合同委員会<br/>同窓会新入会員への説明会<br/>第50回大学卒業式列席<br/>日文研 西陣くらしの美術館 富田屋 見学<br/>※「Cambia de la una(爪を整える)」</p> <p><b>4月</b> 会報「マリアン」44号発行<br/>同窓会名簿発行<br/>平成26年度大学入学式列席<br/>※「探訪 苔寺」 (※はマリアンハウス文化プログラム)</p> |
|--|---|

### 合同懇談会



去る7月13日(土)11時～14時まで、平成25年度合同懇談会が新しくなった大学キャロライン館のアセンブリーホールにて開催されました。

出席者は芹田学長、須川教授(同窓会 顧問)、大学総務課の小林課長、学年委員、クラスアクティビティやサークルの責任者、マリアンスタッフそして本部役員で総勢40名です。

瀧井同窓会会長の挨拶より、冒頭蒔苗副学長のご逝去という悲しいお知らせから始まりました。芹田学長、須川教授のお話からも副学長のお人柄が偲ばれ、本当に残念なことでした。

年間スケジュールや各委員会の活動報告やクラスアクティビティ、サークルのご案内があり、長唄三味線サークルでは生演奏もなされ、大好評を博しました。

昼食の後、各学年委員より同窓会、大学への要望、提案が出され、芹田学長も新しいアイデアをご披露下さり、有意義な時間を持つことが出来ました。これらの提案を生かしてより良い大学、同窓会にしていきたい、しなければならぬと勇気がわいてきました。

同窓生の皆様、同窓会館が大学構内に移って来た今、是非母校にお気軽にいらして下さい。

平成25年10月27日(日)

マリアンハウス西隣のアセンブリーホールにて、大学主催のホームカミングデーと同窓会によるチャリティーバザーが同時に開催され、約100名がご来館下さり、ご協力頂きました。

講演はシスター・イヴァンジェラ今村がネパールにおける活動報告と、パネルにより元気な子供達を紹介されました。その後、同窓生でもいらっしゃる酒井准教授(21E)が地域福祉の重要性と、協力の広がり的重要性をお話下さり、興味深く拝聴しました。

### ホームカミングデー

#### 訃報 ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

丸山 博子様(06E) 2012年 6月  
岡田 順子様(15E) 2012年10月 7日  
中島 啓子様(07E) 2012年 3月19日  
西田 友子様(47H) 2013年 4月 5日  
蒔苗 暢夫様(副学長) 2013年 7月12日

五百旗頭 佳子様(06E) 2013年10月12日  
赤松 裕子様(03C) 2013年10月30日  
林 美佐江様(05C) 2013年11月23日  
藤原 千賀子様(12E) 2013年12月26日  
関 匠子様(12E) 2014年 2月 6日







## 第4回ノートルダムファミリーコンサートのご案内

ノートルダムファミリーによるコンサートが、下記の通り開催されます。今回は新しい試みとして、能舞・地謡とピアノ・パーカッションのコラボレーションを1部のステージで披露して頂くことになっています。又、今回もハレルヤ混声合唱団を募集しております。同封のチラシをご参照の上、どうぞ奮ってご参加下さい。



### 記

日時：2014年9月6日(土) 開演14:00(開場13:30)  
場所：京都コンサートホール 大ホール

入場料：一般¥1,500 学生¥500

チケットお申し込み：法人事務局マリアンハウス

支援先：ノートルダムネパールミッション  
東日本震災復興支援者への支援

主催：学校法人ノートルダム女学院、京都ノートルダム女子大学、  
ノートルダム女学院中学高等学校、ノートルダム学院小学校、  
各校同窓会、父母の会、保護者会、後援会

出演者：指揮 大山平一郎(ND小卒)

- 第1部**
- ①演奏 石上真由子 ヴァイオリン(ND小卒)  
水野久美 ピアノ伴奏(ND中卒)
  - ②演舞 河村浩太郎 能楽・地謡(ND小卒)  
雛子 河村和晃 地謡(ND小卒)  
伴奏 藤林由里 アレンジ・ピアノ(ND小出身)  
林真紀子 ピアノ(ND高卒)  
岸田麗 パーカッション(ND中高卒)

- 第2部**
- ①演奏 中高オーケストラクラブ  
NDファミリーオーケストラクラブ
  - ②合唱 ノートルダム三校ファミリー混声合唱団  
三校校歌合唱 / 全体合唱

※今回も、ファミリーコンサートの開催を広くお知らせするために新聞協賛全面名列広告を予定しています。※ハレルヤ大合唱団も参加者を募集しています。何れも同封のチラシをご参照下さい。



## 「役割の帽子」

シスター・セリーン松本



卒業生の皆さんはどのような「役割の帽子」を着けておられますか？1961年、大学へ赴任し、その時から私は大学人として「役割の帽子」をかぶりました。在職43年間の過ぎ去った日々を思い返してみると、私は高等教育に携わる者として役割を十分に果たしたかどうか疑問に思います。専門分野を存分に研究したわけでもなく、僅かに勉強したことを教室で講じる単なる教員に過ぎませんでした。

一方、私は広義においても狭義の意味でも教育を志すシスターとしての「役割の帽子」もかぶりました。「すべて神の業は、時間をかけ、ゆっくりと、しかも苦しみのうちに生み出されていきます。だからこそ、その根はたくましくはり、その花は見事に咲くのです」と、ノートルダム会の創立者、福者テレジア・ゲルハルディングの書簡2277にあるように、教育の成果は長い年月と忍耐を要します。卒業後50年近く経った今、ノートルダムで教育を受けてよかったと思える方がおられることは有難い事実です。

しかし、何らかの理由で、未だにそうは思えない苦しい体験を心の隅に残している方もおられると思います。もし、その原因が私個人の不徳の致すところからのものであるなら、お許しください。教員として、私は評価する立場にあり、批判される者でもありました。「シスターは厳しかった」「怖かった」「よく叱られた」などというコメントを耳にします。それは「だから頑張ったの」と言う親しみの気持ちをこめたものと聞こえます。他方、たとえ無意識であったとは言え、そこにはもっともな言い分があります。職務に熱心、忠実でありたかつ

た私は、例えば、規則をきちんと守って欲しいと願うあまり、若気の至りで心のゆとりもなく厳しく注意しました。規則違反の事実だけを指摘すればよかったのに、当時の私は傲慢にも一言多い説教をしていたのだと思います。授業や論文指導の時、よい成果を収めて欲しいと望んで叱咤激励しましたが、愛や優しさ、思いやり、共感や信頼の気持ちからよりむしろ自分の考えを強引に押しつけようとしていたのではないかと反省しています。存在と行動において教育者である筈の私は分かっているつもりでも適切な対応ができず、一人ひとりのもつ可能性の芽を大事にしながら育てる役割を果たすのに未熟だったのです。この業を学ぶことは生涯かけての課題だと痛感しています。

退職後「役割の帽子」を脱いで、欠点、限界のある至らない私ですが、導いてくださるのは神であることを信じて唐崎修道院で黙想のお手伝いをしています。来訪者の中には「役割の帽子」の重圧にあえいだり、役割が果せないと自責の念にかられたり、自分を過小評価し意気消沈している方がおられます。そんな時、自分と向き合い、神に問いかけながら祈るように勧めます。神の前に正直に心のうちをさらけ出すと不思議に、自分がどんな状態にあっても、ありのままの「私」を何の評価もせず受けて入れて下さる方に出会います。神の無条件の愛、無償の愛に気づくと、人はしがらみから解放されて自由に、そして楽になれるのだと思います。人がどん底にあっても希望をもって立ち上がらせ、変容させ、はぐくみ育て、美しく開花させる神の業は実に見事なものです。





# 会計報告

## 京都ノートルダム女子大学同窓会 平成24年度会計報告



### 平成23年度会計報告の修正及びお詫び

マリアンVol.43の7ページに掲載の〈平成23年度会計報告〉に誤りがございました。下記が訂正後の会計報告となります。

#### ● 訂正箇所及び理由

(1) 収入の部における下記項目を削除。

- ・定期預金解約(京都信用金庫)：¥5,000,000
- ・定期預金解約(京都銀行)：¥10,000,000
- ・定期預金解約(みずほ銀行)：¥2,000,000

削除理由：同窓会館竣工式祝い金、追加工事代金、創立50周年お祝い金等のため解約した定期預金は収入として計上すべきではなかった。

(2) 収入の部、及び支出の部の合計金額を¥78,490,672へ訂正。  
その結果、次年度繰越金は¥34,282,090へ訂正。

※今後はこのようなミスのないよう注意をはらう所存でございます。何卒ご容赦のほどお願い申し上げます。略儀ではございますが、取り急ぎ書面にてお詫び申し上げます。この訂正に関しまして、ご不明点等ございましたらマリアンハウスへお問い合わせ下さいませお願い申し上げます。

### 平成23年度 収支報告

収入の部		支出の部		
費目	決算額	費目	予算額	決算額
前年度繰越金	68,325,730	総会費	1,000,000	605,345
終身会費	9,420,000	マリアンスカラシップ	1,000,000	1,000,000
預金利息	61,872	マリアン発行費	3,000,000	2,158,098
マリアンスカラシップ返済金	365,700	卒業記念費	1,000,000	757,050
クラスアクティビティー受講料	283,500	クラスアクティビティー	1,200,000	880,000
雑収入	33,870	支部・地区活動援助費	800,000	523,766
		同期会補助	200,000	72,820
		会議費	500,000	356,650
		交際費	500,000	159,963
		通信費	300,000	191,645
		事務費	150,000	212,081
		マリアンハウス運営費	2,400,000	2,526,366
		予備費	100,000	71,318
		同窓会館竣工式祝い金		1,000,000
		同窓会館追加工事代金		3,692,640
		創立50周年お祝い金		30,000,840
		小計	12,150,000	44,208,582
		次年度繰越金		34,282,090
合計	78,490,672	合計		78,490,672

左記の通り修正報告申し上げます。  
 会計 大島 美映  
 阪倉 也子  
 審査の結果、収入支出いずれも適正であることを認めます。  
 会計監査 堀野 倫子  
 平成25年12月11日

### マリアンスカラシップ

平成25年度は申請者の学費充当の為に100万円を寄付しました。(選考・分配は学生課に一任)

### 国際交流マリアン奨学金

人間文化学部・人間文化学科2年生 李佳姫(イ・ガヒ)さんへ、平成25年5月19日の同窓会総会において奨学金¥120,000を授与しました。

### 寄付金の送り先と額

- ネパールノートルダム教育修道会 ¥100,000
- ラリグランスを通してネパールの恵まれない人々の為に ¥50,000
- 「災害支援ネットワークみやぎ」へ ¥500,000
- NDクリスマス献金 ¥10,000
- フィリピン台風救援金 ¥100,000

チャリティーバザー、手芸ボランティア活動による収益金に加えて有志の皆様のご寄付によるものです。ありがとうございました。

### 平成24年度 収支報告

収入の部		支出の部		
費目	決算額	費目	予算額	決算額
前年度繰越金	34,282,090	総会費	1,000,000	611,177
終身会費	6,900,000	マリアンスカラシップ	1,000,000	1,000,000
預金利息	3,883	マリアン発行費	3,000,000	2,550,700
マリアンスカラシップ返済金	205,120	卒業記念費	1,000,000	0
クラスアクティビティー受講料	224,000	クラスアクティビティー	1,200,000	870,000
雑収入	131,801	支部・地区活動援助費	800,000	332,600
		同期会補助	200,000	60,500
		会議費	500,000	127,341
		交際費	500,000	182,995
		通信費	300,000	115,205
		事務費	150,000	17,265
		マリアンハウス運営費	2,400,000	1,430,430
		予備費	100,000	38,774
		小計	12,150,000	7,336,987
		次年度繰越金		34,409,907
合計	41,746,894	合計		41,746,894

左記の通り決算報告申し上げます。  
 会計 阪倉 也子  
 大島 美映  
 審査の結果、収入支出いずれも適正であることを認めます。  
 会計監査 堀野 倫子  
 平成25年12月11日



### 奨学基金のお願い

奨学基金は現在、奨学金12万円を1名に、また、留学生ツアーに使わせていただいています。留学生が将来、日本と母校の架け橋になれることを期待して、できる限り支援を続けたいと思います。皆様のご協力をお願い致します。右記の専用口座に一口1,000円で、お心そのままにお振込み下さい。その際には、封筒に印刷されている学籍番号をご記入下さい。今後お礼状を送付いたしませんので、会報マリアンでご確認下さいますようお願い致します。

※ 名簿購入口座とお間違いないようご注意ください。

銀行名	ゆうちょ銀行
金融機関コード	9900
店番	099
店名(カナ)	〇九九店(ゼロキュウキュウ店)
預金種目	当座
口座番号	0305135
カナ氏名(受取人名)	キョウトノートルダムジョシダイガクドウスウカイショウガクキン

### 平成25年度国際交流マリアン奨学金協力者〈寄付金総額 251,640円〉

谷部 サト	大島 直子	阿部 葉子	服部 嘉子	倉澤 雅美	坂和 満沙子	松沢 泰子	大塚 彩子	内藤 マリエ	渡辺 脩子
北澤 みよ子	所 明子	栗本 恵子	内田 裕子	奥田 礼子	村田 禄子	平井 万里子	谷水 利江子	横山 恵子	平 篤美
広石 万佐子	片山 美彌子	吉田 英子	吉村 道代	小池 木綿子	加藤 奈緒	久山 あやこ	出口 節子	松井 照美	米崎 容子
李家 桂子	西村 邦子	本多 邦子	小川 節子	永井 豊枝	平野 津也子	足利 和子	住駒 禎子	大倉 恵子	高木 里美
高木 恵美	田中 康子	松本 美佐代	赤池 富美恵	牧 由喜江	堀子 晴子	若林 尚子	瀧井 優子	長谷川 まゆみ	家村 悦子
本郷 智子	エイラムス慶子	岡田 彩也佳	(匿名2名)						

平成25年3月～平成26年2月末までの寄付分の掲載となっております。(敬称略)





## 同窓会創立50周年記念事業

同窓会半世紀によせて

1期生 中島克子

私たちの同窓会は、1期生124名が卒業した1965年に創設され、同年6月に第一回の集まりが大学で開かれました。入学当初からの“歴史や伝統は自分たちが創り出していくものだ”という信念をもって運営され、このパイオニア精神こそが半世紀にわたる活動の原動力になっていたと言えるでしょう。今春第50期生を迎え、京都ノートルダム女子大学を共に母校と仰ぐ14000余名の同窓生の、20代から70代にわたる年齢層の厚さが、私たちの同窓会の歴史と伝統を物語っているのではないのでしょうか。振り返れば、この半世紀の活動は、一貫してノートルダムの名にふさわしい伝統を創っていくことを目指していたように思われます。

その伝統とは、まず、同窓会は常に大学との関係を緊密に保ってきたことがあげられます。初代学長Sr.ユージニアから大きな期待を寄せられ、活動場所の提供や顧問の助言、協力などを受けて始まり、その後も歴代の学長や顧問、諸先生からのご理解と惜しみないご助力を頂いて今日に至っています。同窓会側も、“大学あつての同窓会”との認識を常に持ち、出来る限り大学に協力、支援するように心がけて来たことも、強い信頼関係を築く礎になったと思われます。また、同窓会は、卒業生が生涯にわたり母校との絆を保つための中継点であるという存在意義を大切に、その役割を担いつづけています。平成4年から19年間活動の拠点としていた岩倉の「マリアンハウス」は、平成23年末に大学のご厚志により、大学キャンパスの新しい建物内へ移転しました。新「マリアンハウス」は、前と同じ建坪の、機能的で美しく清楚な内装が施された、居心地の良い空間です。まさに母校との親密な関係を続け

られる環境にあり、同窓生は母校と同窓会へのホームカミングを同時に果たすことが出来るようになりました。

次に、同窓会が力を注いだのは、学歌にある“女性の理想像を日々探究する”ための一助となるよう、様々な行事や教養プログラムを展開してきたことです。長年にわたり多様なジャンルの講座やイベントを企画し、出来るだけ多くの会員が何らかの形で同窓会活動に参加し、いわゆる生涯学習の場として利用できるようにするというのが目標でした。このような企画を通して同窓生が出会い、友情を育み、お互いを高め合うことは、非常に有意義な活動であり、継承すべき伝統ではないかと思えます。

最後に、ND同窓会に最もふさわしく、ユニークな伝統と言えるものは、ボランティアの精神です。自分から一歩踏み出して他者に手を差し伸べるという奉仕活動は、チャリティバザーや海外の学校教育援助、被災地への義捐金など様々な形で長く受け継がれていて、私たちの同窓会が特に誇りとするものです。ひとそれぞれに異なる天与の資質や個性や環境の恵みを、自分の為のみでなく周りの社会に還元するのは当然のことであるという考えは、私たちの同窓会に広く浸透しています。また同窓会のお役も、各々が持ち前の力を発揮して、互いに補い合いながら運営に努め、次へ引き継ぐという善意の連携であり、その上に同窓会の存続・発展がかかっているといえます。

始めは超小規模だった私達の同窓会にも、半世紀の間に、このような誇るべき歴史と伝統が根付きました。この先は、これらの良き伝統が廃れることなく連綿と受け継がれ、更に次世代の同窓生がパイオニア精神をもって新しい伝統を積み重ねて、ノートルダムスピリットの薫る、品格の高い同窓会へと更なる発展を遂げて行くことを祈念しています。

### 同窓会名簿のご購入について

同封の名簿購入用振り込み用紙を使用し、振込人の住所・氏名・学籍番号を明記して、振り込んで下さい。お振込確認が取れた後、お名前を先に配送手配します。但し申し込みは同窓会員一名に一冊とします。一冊¥3,000(振込手数料は別)



**終了いたしました。**

### 同窓会ソング

総会、支部地区大会で、みんなで歌える同窓会ソングを作る予定です。



### 京都ノートルダム女子大学同窓会50周年記念

## ミキモト インターナショナル製ボールペン

MIKIMOTO

ミキモトと同窓会のコラボレーション商品が誕生しました。

同窓会創立50周年の記念の思い出に、是非いかがでしょうか?

同窓会50周年を記念してミキモト インターナショナル製ボールペンを販売させていただきます。

一輪の花に真珠をあしらった同窓会ボールペン(White Pearl A.A.50th) ※A.A.は同窓会=Alumni associationの略の文字が印刷された限定商品です。

商品代：¥5,000(税込)×本数+送料・代引手数料¥600(税込)→ 合計金額

お申込方法：同窓会報に同封の専用ハガキに必要事項をご記入の上ご郵送下さい。

お支払い方法：商品代引(郵便商品代引サービスにてご発送致します)

お品物お受け取りの際に、お代金合計を配達員にお支払い下さい。  
代引手数料は誠に勝手ながら、お客様のご負担とさせていただきます。

締め切り：2014年6月5日(木)当日消印有効

商品発送時期：7月下旬予定

お問い合わせ先：ミキモト大阪店 TEL: 06-6341-0247 担当：森



1本ご注文の場合

¥5,600

消費税、送料  
代引手数料込



## ネパール支援 ラリグランスクラブ

代表 五十嵐園子(1C)

マリアン会報での報告は3回目になります。今回は活動の中核にある視覚障害児支援についてお伝えします。「教育費をつぎ込まれた子どもと、つぎ込まれていない子ども。その差による中で、同じように自立と努力を求めることは不合理だ。」ということを橋下徹大阪市長が発言しています。ネパールにおいてはその種の格差は日本と比べようもないくらい大きいものです。私たちは、ネパールでの貧困とカーストにより社会から見放された子どもたちの支援をしてきました。そうした中でさらに困難な状況にいる視覚障害児との出会いがあり、その子ども達のために、寄宿舎を用意し衣食住と教育支援を始めています。そのプロジェクトのためには年間約60万円の予算がさらに必要となり、同窓会からの支援金が大変役に立っています。心より感謝いたします。



## 国際交流マリアン奨学基金

### 【第11回留学生のための日帰りツアー】

好天に恵まれた11月9日(土)、太秦映画村に行ってきました。

留学生12名、国際教育課より柴木先生と金井先生、同窓会からは、庶務の北澤と寺西に加え、中小路さん・本郷さん・吉村さん・橋本さんのご協力を得、総勢20名で入場しました。

昼食時ゆっくり話すことができました。この企画で留学生同士親しくなれたことが嬉しいと聞きました。親睦の機会があまりないとの事、我々同窓会がとても良いことをしたような気分です。

留学生達は、色々な建物やアトラクションを回り、写真を撮り、大いに楽しんでいました。日本の伝統文化もちろん大切ですが、ポップ・カルチャーも忘れず伝えたいと思った次第です。そういう意味で、次回何かよい案があれば…と話し合いながら解散しました。

北澤、寺西



### 《留学生の声》

- 日ごろ留学生同士で集まる機会がないので嬉しかった。
- 特に他国の留学生と知り合えてよかった。
- 主婦の方など、日本の大人の女性と話せるのは有意義。
- 現代文化のうち、まだ知らないことに触れられた。  
また、輸入しているアニメ関連のものには親近感もあり、興奮した。
- ご馳走としての「お弁当」があるのを知った。  
中国では食事は温かいものなので、なおさらびっくりした。
- とにかく感謝している。楽しく過ごせた。
- 昼食は温かい物が食べたかった。



支部だより

関東支部 松山 浩子 (19C)

皆様いかがお過ごしでしょうか？

関東支部はHPでご紹介の通り、今年7月に目黒雅叙園にて同窓会を開催し、67名の方に参加いただきました。

関東副支部長をはじめ役員7名の皆様が知恵を絞り、来て頂いた方に喜んで頂けるよう準備を重ねての同窓会。芹田学長、瀧井会長はじめ、お越し頂いた67名の皆様お一人お一人が同窓会という場を盛り上げて下さいました。

来期から19期の皆様にバトンが引き継がれます。皆様2年間誠にありがとうございました。19期の役員様への引き続きのご協力を何卒よろしくお願いいたします。



- |      |                 |                  |
|------|-----------------|------------------|
| 支部長  | 松山 浩子 (19C)     |                  |
| 副支部長 | 小角 育子(森) (19C)  | 柿花 由紀(佐藤) (19E)  |
| 会計   | 吉岡 順子(山本) (19E) | 久津名 順子(本常) (19E) |
|      | 中尾 佳寿子 (19E)    |                  |
| 書記   | 上田 和子 (19C)     | 橘 祐子 (19E)       |
|      | 松富 由起子 (19E)    |                  |



中部支部 岡本 千秋 (22E)

同窓生の皆様、お元気にお過ごしでしょうか？ 中部支部では、昨年11月7日に名古屋にて親睦会を開催いたしました。

名古屋城を正面に眺めることのできるホテルでお食事をしながらおしゃべりを楽しみました。今回は参加者が13名とお子様1名と少人数ではありましたが、皆様のお顔が見えるようなテーブルの配置のお陰で、全員でお話を共有することができとても和やかな雰囲気になりました。食後に名古屋城へ。復元工事中の本丸御殿ですが公開が始まった玄関と表書院を見学しました。すべての工事が完了するのは平成30年との事。その折にはまた訪れてみたいです。

中部支部では同窓会総会を平成26年7月13日(日)に名鉄グランドホテルにて11時より開催の予定です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



- |      |                  |  |
|------|------------------|--|
| 支部長  | 岡本 千秋(田路) (22E)  |  |
| 副支部長 | 財津 日登美(斎藤) (22E) |  |
| 会計   | 牧野 京子(河本) (22E)  |  |
| 書記   | 松下 明子(山根) (22E)  |  |

来年の3月までは22期が役員・幹事のお当番学年です。



## 地区だより

### 東北地区 松田 みどり (16E)

始めに、昨2013年は東北地区の全体的な同窓会は開催に至らず、皆様にはお詫び申し上げます。

以前より同窓会会長はじめ本部より大震災被災地への寄付のお申し出があり、その寄付先代表の方とお会いしたり、連絡等のお世話をさせて頂きました。その結果、同窓会より「災害子ども支援ネットワークみやぎ」さんに多額のご寄付を頂き、宮城県民として大変嬉しく、感謝申し上げます。有り難うございました。

また、東北地区の立ち上げを一緒にして下さった片桐亜希さんが6月にご結婚されて京都に行かれるというので有志数名で「祝結婚&京都へ送る会」の宴を4月に開きました。

今回は全体的な会を持ちたいと思いますので、皆様直しくお願い致します。



地区代表 松田 みどり (16E)  
役員 室井 夢美子 (25E)  
町田 有希子 (28C)

### 災害子ども支援ネットワークみやぎ復興支援—お礼状および報告

災害子ども支援ネットワークみやぎ  
代表 小林純子

この度は、東日本大震災で被災した子どもたちのために活動している「災害子ども支援ネットワークみやぎ」へご寄付をいただき、本当にありがとうございました。

震災から間もなく3年になろうとしています。宮城県内では、未だに10万人ほどの被災者が仮設住宅等に住んでいます。「子どもたちが騒ぐと、周りに気を使ってしまう、静かにしなさいと叱ってばかりいます。」という被災者の声が多く聞かれましたので、少しでもこのようなストレスから親子が開放されるような場を作ろうと、親子遠足や、遊び場づくりを行ってきました。

親子遠足は、被災した家族を募集し、貸し切りバスで郊外へ出かけ、外で思い切り体を動かし、コマ回しや太鼓など普段できないことを体験する行事で、これまで13回実施してきました。「震災後初めて家族で遠出しました。」「津波被害で土台の石だけが残る景色をみていたので、緑の木々の中をバスで通るだけで、心が洗われるようでした。」「今日は思い切り騒いだので子どもがうれしそうでした。」などと、とても喜んで

いただきました。親を亡くした子どもたちを招待したときには、思ったより子どもたちが元気だと感じましたが、同行したおじいちゃん、おばあちゃんからお話を聞くと、子どもたちが我慢をしている様子が伝わってきて、スタッフが涙をこらえる場面もありました。このような事業ができたのも、皆様のご支援のおかげと、心より感謝申し上げます。

阪神淡路大震災後、発生から3~4年後に子どもたちの問題が噴出したといわれていますので、これからが私たち子ども支援団体の正念場だと思っています。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



### 北陸地区 高村 隆子 (20E)

富山、石川、福井、そして今年から初めましての新潟の皆様、大変お待たせしました。今年は第6回北陸地区同窓会を開催いたします。会場はいつも通り金沢駅前のホテルの予定、日時は決まり次第お知らせします。案内状が届くのを今しばらくお待ちください。

ところで皆様はこの地区に何人の同窓生がいらっしゃると思いますか? なんと25年度で約300名です(富山53、石川131、福井92、新潟22)。その中には仕事に励んでいらっしゃる方、子育て真っ最中の方、介護に、あるいはお孫さんの世話を忙しくされている方などいろいろいらっしゃるでしょう。同窓会でしばし学生気分に戻って楽しいひとときを過ごしませんか? たくさんの方のご参加をお待ちしております。

地区代表 高村 隆子(山崎) (20E)  
役員 石田 江三子(青木) (21E)  
河合 裕子(藤田) (13C)  
猪原 千津子(服部) (8E)  
住駒 禎子(北) (3E)  
長谷川 まゆみ(牧) (2E)

### 山陽地区 梅田 喜久子 (19E)

第3回山陽地区同窓会開催のお知らせ

日時: 2014年6月8日(日) 11時30分~14時

場所: ホテルグランヴィア岡山(JR岡山駅東隣)

当日は、嫁姑、夫婦など身近な人間関係についての楽しい講演もご用意しております。一人でも多くの方にお目にかかりたいです。



地区代表 梅田 喜久子(木村) (19E)  
役員 赤江 美智子(北村) (6E)  
田坂 素子(河合) (6C)



## 地区だより

### 山陰地区 桑原 可菜子 (5C)

平成25年6月2日、国立公園大山のふもと、緑豊かな大山レークホテルにて3年ぶりの開催を致しました。芹田学長様、同窓会から会長、副会長様、地区の同窓生6名の参加でございました。

今回は古事記編纂1300年と出雲大社大遷宮をうけて、地元の歴史家、多羅尾整治氏の講演「古事記」を併催、また会食とともに親しく学長様のお話を伺い、久方ぶりに大学へ帰ったような懐かしい思いの1日でございました。



地区代表 桑原 可菜子 (5C)  
役員 山本 和子 (4E)  
野乃内 明美 (35C)  
齋藤 友理 (41W)

### 九州・沖縄地区 石川 敬子 (41E)

5月26日。花々が充実した美しさを誇る頃、長崎ハウステンボスにて「九州・沖縄地区同窓会」を開催させて頂きました。熊本をはじめ、大分、福岡、佐賀、長崎から計8名の同窓生がお集まり下さいました。在学時期は違えども、ノートルダムのほんわかした空気でひとつに包まれた楽しいひとときでした。お食事の後は、ハウステンボスのバラ祭へ。お天気にも恵まれ、優雅な気分を味わいました。今回参加して下さった同窓生のみなさまのご縁を大切に、また新しい出会いにも期待しながら、今後の九州・沖縄地区をますます盛り上げていきたいと願っております。



地区代表 石川 敬子 (41E)

### 【同窓会支部・地区代表者】

関東支部(東京・神奈川・千葉・埼玉・茨城・群馬・栃木)	松山 浩子 (19C)
中部支部(長野・三重・愛知・静岡・岐阜)	岡本 千秋 (22E)
東北地区(青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島)	松田 みどり (16E)
北陸地区 (富山・石川・福井・新潟)	高村 隆子 (20E)
和歌山地区(和歌山)	道本 美月 (22E)
山陽地区(岡山・広島・山口)	梅田 喜久子 (19E)
山陰地区(鳥取・島根)	桑原 可菜子 (5E)
四国地区(徳島・香川・愛媛・高知)	佐野 英子 (9E)
九州・沖縄地区(福岡・佐賀・長崎・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄)	石川 敬子 (41E)

### 地区会開催への本部からの補助について

日頃は、京都ノートルダム女子大学同窓会のためにご協力頂きまして、ありがとうございます。平成25年6月12日の本部役員会において、地区同窓会への補助について検討し、以下のように決まりましたので、今後、地区同窓会を開催される場合は、開催の2か月前までに同窓会本部までお知らせ下さい。

- ※イベント(催しものがある場合)の内容とそれにかかる費用
  - ※大学職員の出席がある場合の出席者全員の参加費
  - ※地区会案内状枚数分発送費(但し、補助分の2万円を超える場合)
- 本部会にて検討し補助の額を決定します。

### 訂正とお詫び

- 本部会よりマリアンvol.43(2013.4)P11の地区同窓会の山陽地区の2回目の開催場所と人数に訂正がございます。関係者の皆様にご迷惑おかけしましたことお詫び申し上げます。

誤)倉敷チボリ公園 21名  
正)新山口ターミナルホテル 8名





## みちくさ会 水谷 訓子 (4E)

みちくさ会は母校の発展とNDファミリーの繁栄を応援する会です。

第6回みちくさ会を昨年10月30日に大阪新阪急ホテルにて開催し、須川いずみ教授にご講演頂き、母校がグローバル社会で活躍できる女性の育成にご尽力下さっていることがよく解り、私達の夢が広がりました。また、市川流家元市川聖山様に三味線談義を聴かせて頂きました。例年の特別企画は、6月に戦前の建築で重要文化財の綿業会館を見学しました。

会員からの要望の「親による婚活」はND同窓生なら登録頂けます。ご希望者は事務局 水谷 までご連絡下さい。お役立ち情報も発信しています。



世話人 中野 梅子 (3期)  
 櫻井 美智子 (4期)  
 水谷 訓子 (4期)  
 木村 真紀子 (6期)  
 園井 万起子 (10期)  
 西垣内 西子 (16期)  
 白井 桂子 (20期)

## 活躍されている同窓生 21期生 鷺見朗子先生

平成25年11月13日、京都ノートルダム女子大学 人間文化学部 教授 鷺見朗子(旧姓 元好)先生の研究室に同窓生インタビューで、中小路・橋本広報委員で行ってきました。

### 1冊の本との出会い

広報委員 「今でこそ中東系の航空会社が日本に乗り入れ、観光客も増加しておりますが、そうなるより以前からアラビア語とその文化にご興味をもたれたきっかけとその魅力を教えてください。」

鷺見教授 「本学を卒業後(ノートルダム女子大学文学部生活文化学科)2~3年経った時、『預言者』(カレル・ジブラン著)を読んだことがきっかけです。」

広報委員 「どんなところにご興味を持たれたのですか?」

鷺見教授 「レバノン人のカレル・ジブラン(1883年~1931年)が書いた、哲学的な本で、感銘を受けました。アラブのことをもっと知りたい。そのためにはアラビア語を学びたい。いつかレバノンへ行ってみたい、と思うようになりました。」

広報委員 「新たな世界との出会いですね。目標を持ち、その後、目標を果たすためにまず、どう行動されたのですか?」

鷺見教授 「アラビア語をまず学ぼうと思い、大阪外国語大学(現 大阪大学)アラビア・アフリカ語学科へ進学しました。将来、アラビア語につながる仕事がしたいと思うようになり、2年次を終了した時、アメリカにあるミシガン大学アンアーバー校大学院近代中東・北アフリカ研究所へ留学しました(修士課程修了)。それ以降8年間、海外でアラビア語とその文化について研究に励むことになりました。」

### アラビア語圏の女子学生と日本の女子学生

広報委員 「現在の日本の若い女性の生き方は、仕事に結婚に多種多様なものになっていますが、アラビア語圏に生きる、若い女子学生の今はどのようなものでしょうか?鷺見先生の感じる共通点や相違点を教えてください。」

鷺見教授 「アラビア語圏は20数か国あり、日本以上に女性を



取り巻く環境も多種多様です。たとえば、サウジアラビアでは厳格なイスラム教義を国の根幹としているため、戒律も厳しく、男女交際に関して保守的です。それに比べて、レバノンは人口の半分近くはキリスト教徒で、西洋化され、男女交際も比較的自由です。日本とは違う世界と思われがちですが、アラビア語圏の若い女性たちも、日本の若い女性たちと同じく、ファッションに興味を持ち、結婚して幸せな家庭を築きたいと思っています。」

広報委員 「地域によるのですね。女性の大学進学率や仕事についてはどうでしょうか?」

鷺見教授 「日本に比べて、大学進学率は低いですが、女性も働く共稼ぎ家庭も多いです。性道徳を守るため男女の空間分離が進んでいる地域では、たとえば男女別学の学校は先生も男性のみ、女性のみのような職場があるなど、女性が仕事場で重要な責任を担う側面もあります。」

### 最後に学生の皆さんにメッセージを

広報委員 「最後に学生の皆さんへ伝えたいこと、アラビア語について伝えたいことを教えてください。」

鷺見教授 「本学では言語、歴史、政治、宗教、文学などの理解を通して、日本の文化や外国の文化を深く学べる環境が整っています。私に関心を寄せる分野でいえば、中東・アラブ地域やイスラム教の背景を知ることによって、その地域の人びとがもっと身近なものになると考えています。外国の文化や文学に興味を持っている学生の皆さんに、ぜひ受講して頂けたらと思います。沢山の学生さんに本学で目標を持って、充実した学生生活を過ごしてほしいです。」



## 同期会の報告

### 《 第 1 期 同期会 》

一期生22名は、シスター・セリーン松本と共に、ホテルグランヴィア京都で、2013年10月6日に同窓会を開催いたしました。

70歳を越えると心と体に少しずつ不具合が出始めますが、一旦再会すれば、あっという間に昔の自分に戻り、シスターのお話を伺ったり、シャンソンを聞いたり、皆で「花は咲く」を歌ったり、おしゃべりしたりと自分らしく前向きな生活が送られ続けるようにと願いながら、これからの生活へのエネルギーを与えられ、楽しい時を過ごしました。



世話役 中尾純子、加藤順子

### 《 第 4 期 卒後 45 周年の同期会 》

卒後45周年、長い年月がたちました。5年ぶりに同期会を計画し京都駅前の京都センチュリーホテルにて10月23日、北は北海道から西は山口県まで同期生36名が集いました。全員写真撮影から乾杯に続き一分間のスピーチをしていただきました。人生のいろいろはとても1分では足りなかったのですが、皆さまのご様子をお聞きしたりビンゴゲームやお喋りを楽しんだりであっという間に時間が過ぎました。

学生時代の友達は懐かしく久しぶりもあって、話は今を昔へと飛び交いました。次回の同期会は関東でとの話が決まり次会の再会を約束してお別れしました。まだまだ元気な4期生でした。



世話役 林久美子、藤岡和子、家村悦子、小永井宏子

### 《 第 7 期 同期会 》

五月晴れに恵まれた5月28日に瀬戸大橋が目の前に眺められる倉敷市のせとうち児島ホテルに集いました。遠くは新潟県・福井県や大分県そして東京方面からの参加がありました。また京都・大阪・神戸からの多数の参加があり、なつかしい顔ぶれに40数年前の学生時代に帰り楽しい時間を過ごしました。参加者の半数近くは宿泊し翌日は大原美術館などの倉敷観光も楽しみました。

次回は関西での開催と決まり、「また元気で集まりましょう!」と笑顔で解散しました。

世話役代表 佐熊喜恵



### 《 第 11 期 還暦同期会 》

6月10日、新緑の美しい「南禅寺順正」にて、恩師木原先生と米田(岡本)先生をお迎えし、33名が集いました。

懐かしい話や近況報告など、卒業以来38年近くたっても、いっきに若かりし乙女(?)の頃に戻り、おしゃべりが尽きませんでした。食後、南禅寺で写真を撮り、ウエスティン都ホテルにて、お茶とケーキで、またおしゃべり…。とても楽しい一日を過ごしました。

お忙しい中ご参加頂いた皆様、又、都合でご参加頂けなかった皆様、次回お会い出来るのを楽しみにしております。有難うございました。

世話役 太田美由紀、峯松伴美



P.S. 同窓会より開催補助を頂きましたので、皆様のご厚意により26,481円を東北震災復興支援として寄付させて頂きました。

※1年掲載が遅れましたこととお詫び申し上げます。広報担当者



## 第12期 還暦同期会

2013年10月20日、ホテルグランヴィア京都にて『還暦同期会』を開催しました。足元の悪い中、東は仙台、西は広島から32名の出席者が集って下さいました。当初は参加人数が思うほど伸びず心配致しましたが皆様のお陰をもちまして賑やかで楽しい一日となりました。

京懐石をいただきながらゆったりと一人ずつのスピーチを。来し方を振り返ったり、これからの抱負を語ったり。還暦元年にして新たな交流が始まるのではないかという希望に満ちた会となりました。

3時間弱の会はあっという間に終わり、名残りを惜しみつつ学歌斉唱で散会。今回は介護や仕事で欠席された方もありましたが、次回は是非とも懐かしい顔が揃われるのを楽しみにしております。

世話役 稲垣晴代、松井照美



## 第18期 卒業30周年記念茶話会

2012年5月27日、第48回同窓会総会の終了後、引き続きグランドプリンスホテル京都にて、31名が集いました。

18期生は、今年卒後30周年を迎え、今年度総会の懇親会の担当学年でもありました。一人でも多くの方にお集り下さるようお願い、友人から友人へ、そして各支部のご協力をいただきながら、お声掛けいたしました。その結果、41名もの旧友の皆様にご参加いただき、大変嬉しい限りでした。

皆様、お忙しい中、ご遠方からもお集まり下さり、ケーキとコーヒー、紅茶をいただきながら、お一人ずつ近況報告をしていただきました。お互いに年を重ねながらも、お話すうちタイムスリップし、当時の制服姿が浮かび、想い出話に花が咲きました。また今回は五年後に同期会を行いましょ、そして今回参加できなかった方々に再会できますように願って、お開きとなりました。

このような機会に恵まれましたことを神様に感謝いたします。そして色々とお世話になりました同窓会本部役員の皆様に心より御礼申し上げます。今後ますますの母校のご発展をお祈りいたします。

世話役 荒井友紀子、萩原道子

※1年掲載が遅れましたことをお詫び申し上げます。広報担当者



## 第21・23期 マンドリンクラブ同期会

2013年6月1日、マンドリンクラブ21期23期OG15名はマリアンハウスをお借りしてポットラックパーティーを行いました。懐かしい大学の敷地内にあるマリアンハウスは、隅々までお掃除が行き届いており、キッチングッズも充実していてアットホームな雰囲気の中、貴重な時間を過ごすことができました。30年近い歳月も一瞬にして学生時代にタイムスリップ。思い出話や笑いは尽きずまた近い将来の再会を約束しました。

21期 山下郁子、23期 吉田真紀



お願い

- 学年委員の交替について：5年を上限として交替をお願いします。交替の際は、すみやかにマリアンハウスまでお知らせ下さい。
- 氏名、住所の変更：会員番号、旧姓、旧住所などをお書きの上、マリアンハウスまでお知らせ下さい。

## ND おあしす 週末黙想の案内

本学名誉教授 初代同窓会顧問 シスター・セリーン松本

唐崎修道院の食堂、聖堂からガラヤ湖を髣髴とさせる琵琶湖が眺められます。四季折々、光、風、雲の一瞬ごとの動きによって変化する湖の景色は、神の創造のみ業そのものを感じさせてくれます。日常の雑事に明け暮れている時、心身の疲れを癒し、心静かに神の愛のふところにひたるひとときを過ごしてみませんか。

きっと、エネルギーを回復するよい機会になると思いますよ。

シスターたちは、卒業生の皆さまの来院をお待ちしています。

右記のように、週末黙想(金曜日夕食6時から日曜日昼食まで)という2泊3日の集まりを企画しています。全行程でなく、日程中の一泊でも、日帰りでもかまいませんので、ご希望の方はどなたでもご自由に参加して下さい。

2月 7日(金)～9日(日)

7月18日(金)～20日(日)

2月28日(金)～3月2日(日)

9月26日(金)～28日(日)

3月21日(金)～23日(日)

11月28日(金)～30日(日)

6月20日(金)～22日(日)





## クラスアクティビティーのご案内

クラス	講師	内容	場所・日時	責任者
英会話	シスター モリー	各自で興味のある新聞記事を持参しての発表や記事を読んで意見交換、日常会話の口答練習など。楽しいシスターの英会話レッスンで、レベルに関係なくどなたでもご参加いただけます。	マリアンハウス 第2・第4月曜日 / 10:30 ~ 12:00 ※都合により変更になることがあります。	大隅 万佐子(2E) 山泉 恵子(14C)
マリアンコーラス	東 朝子	ストレッチ、発声練習で身体をほぐし、聖歌、季節や時の歌で心を豊かにし、ハーモニーを楽しみます。	ユニソン会館B1 音楽練習室 第3木曜日 / 10:00 ~ 12:00	岩田 真理子(12C) 前田 元子(12E)
英語で書こう会	シスター セリー	ほのぼのとした物語を題材に、ニュアンスを意識した、伝わる英語を書く練習をしています。また、すぐに役立つ日常表現も勉強します。	マリアンハウス 第4金曜日 / 10:30 ~ 12:00	宮井 順子(3E) 安達 真理子(10E)
NDおあしす 京都	シスター セリー	"言葉の内に命があった" (ヨハネ:1;4) 生きる源を聖書に求めませんか? 気楽におしゃべりできる「場」です。	マリアンハウス 第4金曜日 / 13:30 ~ 15:00	岡森 靖子(11C)
ヨガ	新井千春	心にも体にも優しいヨガレッスンです。定員は12名程度ですが、まだ若干余裕があります。	マリアンハウス 第2金曜日 / 12:30 ~ 14:00 ※先生のご都合により他の金曜日になることもあります。	稲田 蘭貴(23C) 北谷 貴代子(23C)
NDおあしす 中部支部	シスター セリー	「心のおあしす」を見つけましょう。シスターのお話と仲間との語らいの中で。	安保ホール 第2金曜日 / 11:00 ~ 13:00	桑原 衣里(25E)

※各クラス受講料は学期毎に1,500円(3回/学期)または2,500円(5回/学期)  
※各クラス共5名以下の場合、休講とさせていただきます。

**フランス語クラス終了について** 先生がご高齢のため、クラスを終了することになりました。最後にボードレールの文章を読んで、授業を締めくくりました。長い間お世話になり、ありがとうございました。 フランス語クラス受講生一同

サークル	講師	内容	場所・日時	責任者
英語で書こう会	シスター セリー	日本語の発想から英語の発想へ。書くことによって少しでも身に付けられたら。(参加費 1回 2,000円)	マリアンハウス 第3水曜日 / 10:30 ~ 12:00	中田 記美江(7E)
長唄三味線	稀音家六三土里	日本の伝統音楽をみずから演奏するのはとても楽しいです。『越後獅子』などご存知の曲の演奏を目指します。	マリアンハウス 月曜午後と水曜の10:00 ~ 15:00のうちご相談致します。	寺西 みどり(13E)



## 日本文化研究会へのお誘い 平成26年度 年間予定

本来、日本文化は間口の広い底の知れない深いものです。今年度は歴史、建築、仏教、食にスポットを当て日本文化を追っていきたくと考えています。それに加え、体験も楽しんで頂きたいと計画致しております。お誘い合わせの上ご参集下さい。会員登録受付中です。



平成26年 新年会 市比賣雅楽会による舞楽

- |                  |  |                           |
|------------------|--|---------------------------|
| <b>6月11日(水)</b>  | 楽美術館 「手にふれる楽茶碗鑑賞会」   | 世話役                       |
| <b>9月30日(火)</b>  | 絞り染め体験 (京都絞り工芸館)   | 石川 容子(16C)                |
|                  | シルクスカーフ夾纈(きょうけち)染め   |                           |
| <b>11月18日(火)</b> | 妙心寺退蔵院 紅葉の特別拝観<br>通常非公開の本堂のガイド付き拝観<br>茶席「大休庵」にて精進料理(「阿じろ」) | 山泉 恵子(14E)<br>竹内 ルリコ(17C) |
| <b>1月27日(火)</b>  | 新年会 南禅寺「八千代」<br>琵琶の演奏とお話し                                  | 藤本 泉(14C)                 |
| <b>3月17日(火)</b>  | 随心院(小野小町ゆかりの寺)<br>拝観および写仏と梅園鑑賞                             | 宮城 満里(14C)                |

※予定が変更になる場合があります。  
※登録会費: 1年間 1,000円





## 平成25年度 マリアンハウスチャリティバザーのご報告

10月27日、日曜日。大学構内に引っ越して2回目のバザーを開催しました。本年度チャリティバザーは、昨年度にも増して盛り沢山の内容となりました。筏 信子(8期)さんのポルトガル刺繍の展示、喫茶コーナーでは昨年の手作りカレーに加え、生地から手作りの焼きたてピザもご用意しました。又、手作り品、寄贈品など数多くの出品を頂いて、今年は大幅に収益をアップさせることが出来ました。皆様の想いを必ず東北の皆様へ届けさせていただきます。ご協力、誠にありがとうございました。



## 平成26年度 文化プログラムのご案内



右側の写真は昨年度のものです。



アイドルダンス



ポーセラーツ



付け立て画

マリアンハウスにて、次年度も下記の通りプログラムをご用意致しました。皆様、なつかしい学舎に是非お越し下さい。一緒に楽しみましょう。

日時	タイトル	内容
平成26年 6月25日(水) 10:30~12:30	「簡単リンパ療法」「美肌と食」	美しく健康でい続ける為のお話とフェイスラインがスッキリするマッサージ法を教えてください。 講師：石田 恵子先生
9月24日(水) 10:30~12:30	「バザー作品作り」	一緒に手作りを楽しみましょう。
平成26年 10月26日(日) 10:30~14:30	マリアンハウスチャリティバザー (寄贈品をお願いします)	
11月26日(水) 10:30~12:30	「クリスマスアレンジメント」	プリザーブドフラワーや木の実を使ったX'masアレンジを作しましょう。 講師：北村香代子先生
平成27年 3月25日(水) 10:30~12:30	「心理学講座」	カウンセラーが教える、誰でも簡単に学べるコミュニケーション講座。 講師：中小路理恵先生
4月22日(水) 10:30~12:30	「アクセサリー作り」	ヴィンテージビーズやパーツを使ったアクセサリーを作しましょう。 講師：桜田以子先生

- 文化プログラムのご提案、ご紹介いただける先生がおられましたらご一報下さい。
- 諸般の事情により日程等の変更があります。
- 文化プログラムは卒業生の方のご紹介があればどなたでもご参加いただけます。

### マリアンハウススタッフ

山田恵子(12E) 西岡由美子(12E) 内田和子(12C) 森本純子(14E) 西別府満喜子(14C)  
小西京子(15C) 稲田藤貴(23C) 北村香代子(23E) 宮本としか(23E) 小西真子(23E)

### チャリティバザー寄贈品送り先・文化プログラム申し込み・その他お問い合わせ先

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地 京都ノートルダム女子大学キャロライン館1階 同窓会館マリアンハウス  
TEL&FAX: 075-701-9149 E-mail: nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp (開館日時: 月・水・金 10:00~15:00)



## 大学だより

### 創立50周年記念事業 北山キャンパス総合整備計画 2014年4月 多彩な学びの新校舎 「新ユーエンジニア館」が誕生

2012年9月から始まりました建設工事が無事終了し、新ユーエンジニア館が誕生しました。ユーエンジニア館の落ち着いた学び舎の雰囲気を残しながら、これからの時代に必要な「主体的に学びを深める力」を引き出す最新の学習環境を兼ね備えた校舎です。また、メインエントランス2階吹き抜け部分には、マリア様のステンドグラスが美しい光となって差し込みます。これは須川いずみ教授(同窓会顧問)と同期卒業生の工藤千恵子様のご共同企画で、原画はイタリアでも評価の高い埼玉大学教授の吉岡正人画伯、制作は卒業生でステンドグラス作家の佐々木真弓様によるもので、それぞれの御厚意で完成したものです。



#### 新ユーエンジニア館の主な特長

4階



##### カフェスペース

モダンで明るい雰囲気のカフェ。窓外には四季折々に美しい北山の風景が広がり、五山の送り火の「妙法」の文字を望むことができます。その他にもブックラウンジや売店もあります。

3階



##### 聖堂

120名が収容できる吹き抜けの高い天井空間で、祭壇の壁面部分には大理石とモザイクガラスがちりばめられています。



##### NDホール

通常の授業のほか、講演や発表、コンサートなどにも対応できるホール的な機能を備えています。

2階



##### 編集工房

さまざまなメディアの制作と編集を総合的に体験しながら学べるスペースです。ウェブサイトや映像作品の制作、DTPソフトを用いた本づくりなど、情報機器を活用した制作から、展示や手づくりの作業にまで幅広く対応しています。



##### イマージョンスペース

英語をはじめとする多言語・文化を体験的に学べるサロンのスペースです。英語集中授業はここで行われ、授業内外において英語でコミュニケーションできる環境を整備。楽しみながら英語を習得することができるよう工夫されています。

1階



##### ラーニング・コモンズ

書物からインターネットまで多様なメディアを取り揃え、知識や議論を共有できる新しいタイプの図書館「ラーニング・コモンズ」。ディスカッションやグループ研究の場として活用出来ます。同時に静かな環境で自習できるスペースも完備しています。

##### 学生食堂

女子大学らしいおしゃれでヘルシーなメニューが提供されます。

2014年度  
主な大学行事  
(予定)

10月26日(日) ホームカミングデー  
11月12日(水) 物故者追悼ミサ  
12月17日(水) ノートルダムクリスマス  
3月7日(土) 卒業式・学位授与式  
卒業祝賀パーティー

同窓生の皆さまに  
ご利用いただける施設の  
予約等につきましては、  
ホームページでご案内差し上げます。  
校舎の施設見学も  
歓迎いたしますので  
お気軽にお越し下さい。  
(大学総務課)



## 平成26年 第50回記念総会のお知らせ

総会へのお誘い

## 第50回記念総会

- 日時 平成26年5月25日(日)  
午前11時00分(受付10時30分～)
- 場所 グランドプリンスホテル京都(旧 京都宝ヶ池プリンスホテル)「ロイヤルルーム」  
TEL. 075-712-1111 (地下鉄「国際会館」下車)
- 会費 6,000円 子供(小学6年生以下)1,500円  
☆会費は当日受付にてお支払下さい
- エンターテイメント ハープ奏者 摩寿意 英子  
☆欠席の場合でも返信ハガキを投函して下さい。

いおきべまこと  
五百旗頭 眞先生

## profile

昭和18年12月16日生まれ、日本の政治学者、歴史学者、熊本県立大学理事長、神戸大学名誉教授、日本学術会議会員を歴任。文化功労者サントリー学芸賞、吉田茂賞、吉野作造賞を受賞。平成23年4月に創設された東日本大震災復興構想会議議長を勤め、平成24年2月に創設された復興推進委員長を務める。

記念講演

ますい えいこ  
ハープ奏者 摩寿意 英子先生

## profile

7才よりピアノを習い、東京芸術大学 日本画科を卒業後、ハープを始める。ヨセフ・モナル、桑島すみれ各氏に師事し、イタリア政府給費留学生として渡伊。ローマ国立サンタチェチーリア音楽院を最優秀の成績で卒業、帰国後、芸大ハープ科大学院を修了。日本及びヨーロッパ各地でソロ室内楽の分野で演奏活動し、イタリア国営放送の収録もする。その後は東京でも数多くのソロリサイタルを開催、好評を博す。現在、日本ハープ協会理事を務める。

エンターテイメント



第50回記念総会 大抽選会を行います。

担当学年は第20期生の方々です。皆様、楽しみに多数ご参加ください。



## 2期 古希の集い

- 日時 平成26年11月11日(火)  
12:30～15:00(受付12:00)
- 場所 京都エクシブ八瀬離宮  
後日、案内状をお送り致します。  
多勢のご参加で楽しい古希の集いに致しましょう。
- 世話人 高野 淳子 李家 桂子

## 6期 同期会のお知らせ

- 期日 平成26年10月21日(火)
- 場所 おごと温泉 びわこ緑泉亭 びわ湖畔リゾート  
後日、案内状をお送り致します。  
ご希望の方は宿泊もできます。
- 世話人 小野(谷出)

## 祝周年の皆様

おめでとうございます。  
総会でバラの花が贈呈されます。  
是非ご出席下さい。

5期生 …… 45周年	30期生 …… 20周年
10期生 …… 40周年	35期生 …… 15周年
15期生 …… 35周年	40期生 …… 10周年
20期生 …… 30周年	45期生 …… 5周年
25期生 …… 25周年	

予告

平成27年の総会は、第51周年として  
平成27年5月24日(日)に開催予定です。



## 編集後記

会報44号にご寄稿下さいました皆様、大変有難うございました。

今回は、同窓会創立50周年記念事業に向けて、様々な方々からのご支援・ご協力をいただいたこと大変感謝しております。高木先輩、家村先輩から引き継がせていただいた会報マリアン44号でした。大先輩からいただいたバトンをうまく繋いで、同窓生のみなさまにさらに楽しんでいただけるマリアンになっていたら嬉しいです。記事にご協力いただいた学長さま、シスター、教職員のみなさま、同窓生のみなさま、印刷屋さん、デザイナーさんに深くお礼を申し上げます。

最後になりましたが役員のみなさまありがとうございました。

中小路 理恵(21C) 橋本 睦(40E)

会員数 1万4千余名  
支 部 関東/中部  
地 区 東北/北陸/和歌山/四国/山陽/山陰/九州・沖縄

同窓会活動情報は同窓会ホームページで!

京都ノートルダム女子大学同窓会

検索

または大学HPアドレスから [http://www.notredame.ac.jp/m\\_house/](http://www.notredame.ac.jp/m_house/)

“大学の今”は大学報 <sup>ルヌヴェー</sup>Renouveau で!

年間4回発行され、大学のホームページでご覧になれます。

## マリアンハウス使用規定

## ① 使用できる人

- 京都ノートルダム女子大学・大学院同窓生
- 京都ノートルダム女子大学・大学院在校生
- 京都ノートルダム女子大学・大学院教職員
- ノートルダム女学院小中高の同窓会(本部として)

## ② 使用できる日時

月・水・金 10:00~15:00  
(但し、上記以外でも相談の上、使用可)

## ③ 年間休館日

- 夏休み 8/1~8/31
- 冬休み 12/20~1/10
- 大学行事のため入構不可となる日(入試日等)

## ④ 使用料(冷暖房費込み・台所使用可)

マリアンハウス使用料		
ホール	3,000円	使用時間
和室(10畳)	1,500円	10:00~15:00
洋室(7畳)	1,500円	宿泊は不可

## ⑤ 申込方法

使用する1週間前までにマリアンハウスに  
Fax又はEメールでお申込ください。

Fax 075-701-9149

Email nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp

※ 休館日使用の場合は、使用許可願い提出と  
館内設備説明の為に事前に来館が必要となります。

※ 駐車場が限られていますので、  
公共の交通機関でお越し下さい。



ホール



洋室



和室

多くの同窓生がマリアンハウスを訪れ、利用して下さいますようお願いいたしております。

## 京都ノートルダム女子大学 同窓会会報 マリアンVol.44

2014年4月1日発行 / ノートルダム女子大学同窓会

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地 京都ノートルダム女子大学 同窓会館マリアンハウス

TEL&FAX / 075-701-9149 Email / nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp

表紙題字 / シスター・セリーン松本 印刷 / 和光印刷株式会社